備えよう、新型インフルエンザ

≪正しい知識が冷静な対処につながります≫

新型インフルエンザは5月に日本でも感染が確認され、本州を中心に感染が拡大しております 北海道での感染は確認されておりませんし、もし感染しても適切な治療を受けることで重病化 することはないと言われていますが、油断は禁物です。

日頃の予防により、感染に備えることをお勧めします。

新型インフルエンザに関する基本情報をお知らせしますので参考にしてください。

感染が疑われる場合や相談は…まず 発熱相談窓口にご連絡ください

新型インフルエンザの流行にともない、みなさまの健康不安に対応するために、北海道では「発 熱相談窓口」を開設しています。

発熱、せき、咽頭痛などインフルエンザ様の症状のある方や、10 日以内に新型インフルエンザ のまん延国、地域に滞在し症状が出たという方は、まっすぐ医療機関を受診せずに、まずは次の 発熱相談窓口にご連絡ください。

①発熱相談センター (静内保健所)

▶開設時間

9時から21時(土・日・祝日も対応します)

話 ▶雷

☎ 42 · 0251

②道庁健康安全室

▶開設時間

24 時間対応(土・日・祝日も対応します)

▶電 話

☎ 011 · 204 · 5250

『相談内容』

- 症状等の健康相談に関すること
- 医療機関の受診に関すること
- 予防・治療に関すること
- 渡航に関すること 等

○日頃の感染予防が重要です○

「新型インフルエンザの予防法」

- ①外出から帰ったら、まず手あらい・うがい
- ②咳やくしゃみなど症状のある時や人混みではマスク を着用する
- ③人混みを避ける (無用の外出をさける)
- ④室内の乾燥、換気に気をつける
- ⑤咳エチケット
- ⑥十分な栄養や睡眠により、体力や免疫力を高める
- ◇お問い合わせ先 町民福祉課保健福祉グループ

9





ルもぜひ、参 があれば皆さ 機会

小学1年生から81歳山を登る会(松本健会

大自然の

中で春を満喫

新たな高齢者福祉施設の拠点として おうるの郷」オープニングセレモニー

ニングセレモニーが5月23日、おうる だしました。 高管内初となる住宅型有料 ム施設として本格的に始動し おうるの郷のオ ^旭設で、学校 三小学校を再 老人

5 月 29 日

第47回新冠町家畜共進会が新冠町家畜

慢の乳

用牛・

黒毛和牛37頭

出陳

回新冠町家畜共進会開催

者福祉施設として生まれ変わの校舎などを活かしながら、

変わり

(敬称略)

りま

ーも用意され、

おうるの郷は旧東川

資質、

して建設された施設で、

した。

笹山登山を楽しみました。

2時間かけて登頂した山頂では、

中、新冠山岳会のちゅっぱり出るなり、当日は、絶好のハイキング日和となり、

の男性まで幅広い年齢層の皆さん43名。

参加したのは、

長) 主催の春の笹山ハイキングが行なわ

5月9日、

春の笹山を登る会

の笹

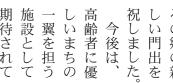
山

イキング

数以上の方が毎年参加されていて、

皆さん

小竹町長が、 小野巌さん愛子さんご夫妻による の演奏が行なわれ、 と祝辞を述べたほか、「熱意と情熱に敬意を ジュニアジャ しい門出をるの郷の新 おう





フアインビューヒルヘンドリカカラーウインET

信幸)

◇リザーブジュニアチャンピオン

(庄司

信幸)

(佐々木

◇リザーブシニアチャンピオン ◇シニアチャンピオン乳用牛(経産) 最優秀賞 厚司)

フアインビューヒルジャステインエモリー 乳用牛(未経産)最優秀賞 ◇ジュニアチャンピオン

三郎

黒毛和牛最優秀賞 ふれぐらんす

牛18頭が出陳されました。 共進会場(大狩部)で行われ、 に記念品が手渡されました。また会場では、 出陳された牛は、各部門ごとにそれぞれ、 なお、各部門ごとの最優秀賞は次のとおりです 発育状況などが審査され、 参加した皆さんの交流の場とな 黒毛和牛19頭、 上位入賞牛出陳者 乳用 1

8